

はて知らずの旅 —松尾芭蕉と正岡子規の足跡を辿る—

□ 実施日

5月15日(水)	5月22日(水)
----------	----------

□ 募集定員(最少催行人員) □ 旅行代金(大人お一人様)

40名	(25名)	¥6,500	(昼食代・保険料込)
-----	-------	--------	------------

☆ツアー解説員と添乗員が同行します。

◇ ツアー解説員

庄司潤子(仙台文学館)

◇ みどころ

2013年は、正岡子規が松尾芭蕉の「おくのほそ道」の足跡をたどって東北を訪れた「はて知らずの記」の旅から、120年に当たる記念の年です。ツアーでは、芭蕉や子規が詣でた塩竈神社や瑞巖寺、感動した松島の風景が私たちを迎えてくれます。仙台市歴史民俗資料館や仙台文学館の展示資料から、往時のみちのくの面影に思いをはせていただきます。ツアー解説員のお話を聞きながら、芭蕉や子規も歩いた道をご一緒にたどってみませんか。

○ 解説員のコメント○

俳聖 芭蕉と近代日本文学の巨人 正岡子規が憧れ目指したみちのくの名勝をたどり、芭蕉が「おくのほそ道」に、子規が「はて知らずの記」に記した感動をご一緒に味わいましょう。

◇ 行程

	7:45 発	秋保・里センター
[出発]	8:40 発	仙台駅西口
		▽ <バス>
		仙台文学館の見学 * 開催中の特別展「正岡子規 みちのくの旅～はて知らずの記」を解説付きでご覧いただけます。 ○特別展のみどころ○ 近代日本文学の革新者 正岡子規。35年の短い生涯でありながら、その偉業は現代にも脈々と受け継がれています。子規の国内における最長の旅行「はて知らずの記」の旅から120年。旅の間携行した扇子や地図、「はて知らずの記」の草稿など、貴重な資料の数々が私たちに往時を偲ばせてくれます。
		▽ <バス>
		瑞巖寺見学 ～ 松島で昼食 ～ 松島遊覧船乗り場より乗船。航路、塩竈へ！
		▽ <観光遊覧船>
		マリンゲート塩釜
		▽ <バス>
		塩竈神社境内散策 * 芭蕉も子規も感動した和泉三郎寄進の鉄燈籠等を見学。
		▽ <バス>
		仙台市歴史民俗資料館の見学 * 正岡子規が宿泊した針久旅館の看板などを学芸員の解説付きで見学。子規が散策した明治26年の榴ヶ岡に思いを馳せていただきます。
		▽ <バス>
[帰着・解散]	16:00 着	仙台駅西口

【お申込み・お問合せ】

仙台バスツアーズ(株) TEL. 0223-23-6571

岩沼市空港南4-17 (宮城県知事登録旅行業第2-97号 社団法人全国旅行業協会正会員)